

---

## 6年研究授業計画

東二番丁小学校 6学年担任 井上 竜一

---

### 1 研究教科 理科

#### 2 共同研究における目指す子供像

- (1) いくつかの理由や根拠を挙げながら自分なりの考えや意見を持つ。
- (2) 内容の構成や伝え方を意識し、自分なりの考えや意見を表現する。
- (3) 互いの考えや意見を伝え合い、異なる意見も意識しながら自分の考えを広げる。

#### 3 理科で目指す児童像

身近な自然の事象に興味・関心を持って調べ、科学的なものの見方・考え方に基づいた自分の考えに根拠を持って表現する活動を通して、互いに考えを発展させることができる。

#### 4 児童の実態

理科に関する興味・関心が高い児童が多く、実験・観察等の活動も意欲的に行っている。4月教材の「物の燃え方」では多くの児童が意欲的に実験に参加する姿が見られた。一方、実験の結果を整理してまとめたり、結果同士を関連付けたり比較したりして考えることは難しい。また、考えたことをまとめ、発表することができる児童も一部に限られており、個人の発表から全体の考えへと深めるような活動は難しい。

#### 5 『小学校学習指導要領』における言語活動の位置づけ

本研究は『小学校学習指導要領』理科の第3 指導計画の作成と内容の取扱い1の(2)「観察・実験の結果を整理し、考察する学習活動や、科学的な言葉や概念を使用して考えたり説明したりするなどの学習活動が充実するよう配慮すること。」に基づいて行う。

#### 6 授業研究計画

- (1) 調べた資料を関連付けたり推論したりすることで自分の考えを持ち、さらにそれを交流させることで新しい考えに気付くことができる授業。
- (2) 価値判断が必要な場面を設け、各自の考えや判断を説明したり交流したりすることで、社会がどうあるべきかを考えることができる授業。

#### 7 授業技術課題

- ・ 座席表と机間巡視で児童一人一人の考えを把握する。
- ・ 発言を構造化して、新しい考えや価値へと導くことができるよう意図的指名をする。